

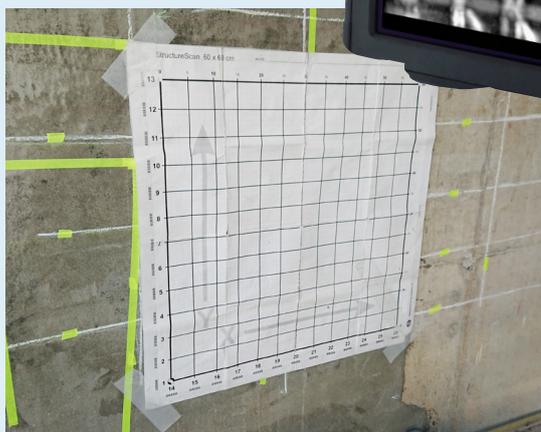
当社には他社にはない独自の機能があります。ライバルは当社です。

高性能電磁波レーダ・コンクリート内部探査機 — Flex NX

グリッドシート不要! 時短・効率化! 3D探査 Flexモード

従来方式 グリッドシートのデメリット

- 
測定面に貼るスペースが必要
 広いスペースは複数枚用意しないといけない
- 
定型サイズしか対応していない
 障害物がある場合など
- 
グリッドシートを貼付・撤去が面倒
 測定部分が隠れて、チョーキングしづらい
- 
26測線グリッドに沿って測定
 レーザー光を毎測線合わせて測定しなければならず、時間がかかる!



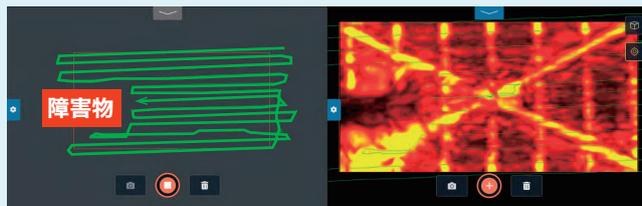
Flexモード グリッドシート不要! 自由な測定!

NEW

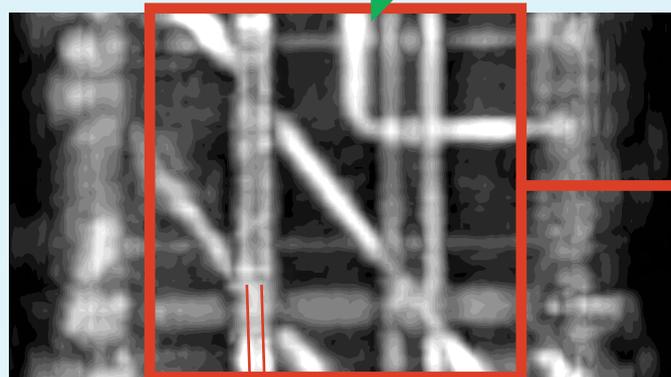


自由 ZigZag 探査

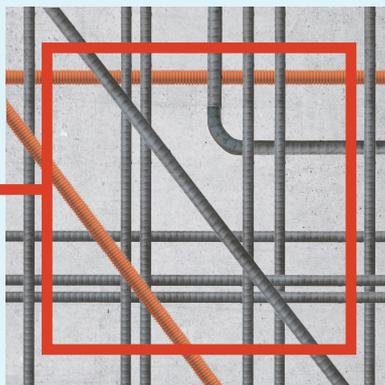
障害物があっても避ければ大丈夫!



コンクリートの中身



鉄筋
2本分離!
高分解能



動画はこちら



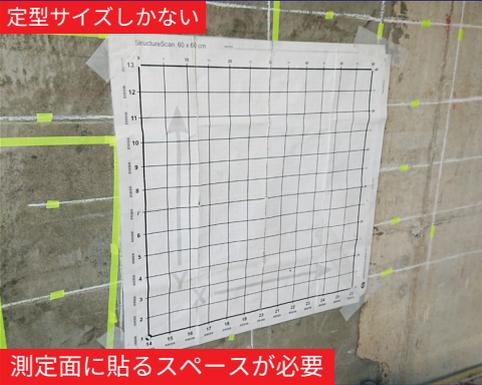
裏面は従来との比較詳細!

グリッドシートが不要になる！ 3D探査 Flexモード — Flex NX

従来

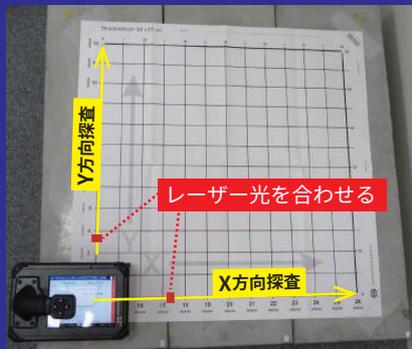
- ① 測定面にグリッドシートをしっかりと貼り付ける

定型サイズしかない



測定面に貼るスペースが必要

- ② 3Dスキャンモードを起動
設定する
グリッドサイズ、深度など設定
- ③ グリッドシート1に
合わせて測定開始



レーザー光を合わせる

X方向探査

26測線グリッドシートに沿って測定



毎測線レーザー光を
合わせてから測定開始する

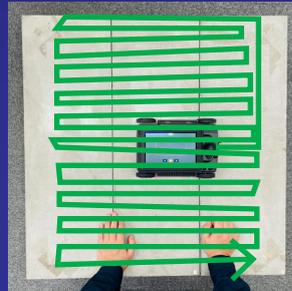
- ④ 26測線全部測定する
- ⑤ グリッドシートを剥がす

NEW Flexモード

- ① Flexモードを起動
- ② 測定面真ん中に本機を置くだけ
自動で周辺を認識！



- ③ 測定したい面を自由に測定！



自由な測線！
密に測定すれば高精細に！



動画はこちら



高精細！

時短
超効率化！
更に高精細！